



ケーススタディ:

運転免許試験における CBTの導入事例

評価の方法は世界中で異なりますが、自動車の運転免許試験を管理する運輸交通当局は、煩雑な行政手続が必要な試験から、高度で利便性の高いコンピュータによる試験 (CBT: Computer Based Testing) に移行する傾向にあります。

CBT 業界の世界的なリーダーとして、ピアソンVUE はイギリスの運転免許庁である Driver and Vehicle Standards Agency (DVSA) の Driving Theory Test (学科試験) を 10 年以上配信しています。そして中東では初の CBT による運転免許試験の配信を請け負い、また、最近ではフランスでの運転免許学科試験「Pointcode」の提供を開始しました。

この 10 年で運輸業界も目まぐるしく変化しています。法律、ガイドライン、およびアセスメントの世界的なベストプラクティスなどにおける多様な変化に応じて当社のサービスを適合させる姿勢や、長年培ってきた CBT の知識をプロフェッショナルかつ信頼できるサービスの実現に注ぎ込む姿勢は、多くの試験認定団体に高く評価されてきました。

当社の心理統計分析の専門家とソフトウェアエンジニアは、多くの認定団体が紙試験 (PBT) からビデオによる出題形式といった完全にコンピュータ化された CBT に移行するためのサポートを提供してきました。これらの試験は、さまざまなセキュリティ対策が講じられたピアソンVUE のテストセンター網において配信されています。高度なトレーニングを受けたスタッフによる試験監督のもと、不正行為を減らすことによって、公正な試験に合格した受験者は試験結果に自信を持つことができます。

“イギリスは世界で最も交通事故率が少ない国の一つです。しかし、道路利用者、特に初心者ドライバーの安全を守るために私たちにできることはまだあります。運転免許試験により、独力で安全に運転する能力のより正確な評価を確実にすることは、一人ひとりのドライバーの生涯にわたる安全運転をサポートする戦略の一環であると考えています。”

Gareth Llewellyn,

DVSA チーフエグゼクティブ



DVSA 運転免許学科試験の配信が 2,000 万回を突破

学科試験を PBT から CBT へ移行することにより、道路上で発生する危険を察知する能力を測定するためのビデオ映像の導入といった、革新的な機能を取り入れることが可能になりました。2004 年に DVSA とのパートナーシップを結んで以来、当社はイギリス国内における高セキュリティなテストセンター網を通じ、2,000 万回以上の CBT による運転免許学科試験を実施しています。その間に、交通安全対策に相応の改善が見られ、2004 年には 3,221 人であったイギリス国内の交通事故死者数は、2016 年には半数以下の 1,411 人に減少しました。¹

フランスで Pointcode 試験を開始

運輸業界におけるピアソンVUE の実績に興味を持ったフランス内務省の道路交通・安全委員会 (DSCR : Délégation à la Sécurité et à la Circulation Routières) は、運転免許学科試験の配信に当社を採用しました。そして当社は、2017 年 4 月からフランス全土において、運転免許筆記試験の新規プロバイダーとして Pointcode のサービスを開始しました。

イギリスでの試験と同様、フランスの運転免許学科試験でもビデオ問題が組み込まれていますが、危険に対処する知識ではなく、道路標識や道路標示の知識の評価に使用されています。

1 - 出典: イギリス 運輸省

当社が提供する一貫したテスト環境は、適度に間隔をあけて机を配置したり、質問やビデオの映像がはっきりと見えるように、タブレットではなく大型コンピュータ・スクリーンを使用しており、受験者とドライビングスクールの両者に評価されています。

当社は紙と鉛筆による PBT から CBT に移行する際に、受験者が万全な状態で受験できるよう、コンピュータ化された試験に対応するためのサポートの重要性を認識しています。そのため、無料モバイルアプリ「Pointcode Officiel」を作成し、サンプル問題の提供や、受験当日のテストセンターでの流れを確認できる動画、さらには受験準備のためのチェックリストを用意しました。

“Pointcode は、プロフェッショナル・アセスメントの世界的リーダーとしての当社の経験の集大成であり、地域に密着し、便利でアクセスしやすいサービスを提供しています。当社は運転免許学科試験向けの先駆的 CBT を提供するエキスパートであり、認定団体と受験者の双方にメリットを提供すると同時に、交通死亡事故を減少させるための国家的取り組みをサポートしています。”

Matthew Poyiadgi, Pearson VUE EMEA 地域 バイスプレジデント

中東諸国における初の CBT による運転免許学科試験

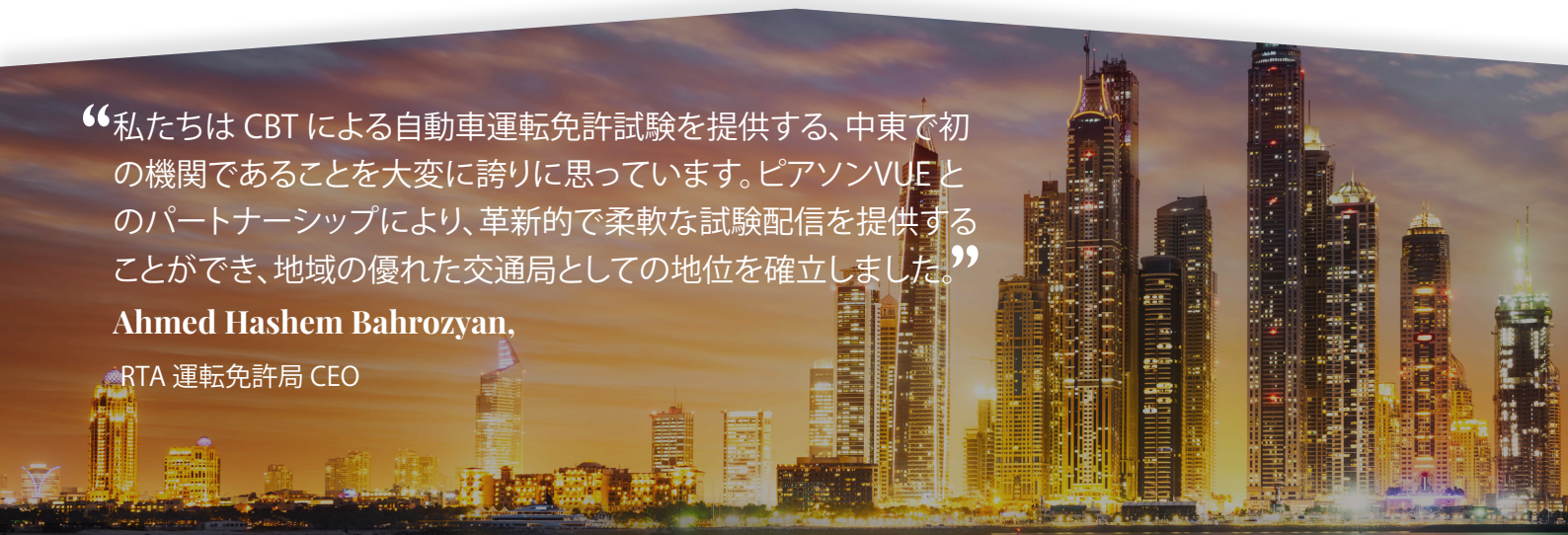
ドバイの交通局である Roads and Transport Authority (RTA) は、技術革新への取り組みとして高度で包括的な評価のソリューションを模索していました。その結果、中東で初となる運輸業界向けの CBT ソリューションの提供を当社が請け負うこととなりました。

以前は、RTA の受験者は知識を実証するために道路標識テストを受けていましたが、これは実際の運転理論を測定していませんでした。当社が提供する試験には、運転理論の包括的な評価が組み込まれており、合格者には必要な知識が備わっているという確信を得ることができます。

“私たちは CBT による自動車運転免許試験を提供する、中東で初の機関であることを大変に誇りに思っています。ピアソンVUEとのパートナーシップにより、革新的で柔軟な試験配信を提供することができ、地域の優れた交通局としての地位を確立しました。”

Ahmed Hashem Bahrozyan,

RTA 運転免許局 CEO



CBT で運転免許学科試験を提供するメリット

利便性：

CBT での試験配信は、オンラインまたは電話によるオンデマンドでの試験予約を可能にし、受験者は遠距離を移動するのではなく地域のテストセンターで受験することで、時間と交通費を節約できます。CBT が世界中に広がるにつれ、受験者と認定団体の双方が、利便性の向上に好感を示しています。

効率的なオンライン 登録・予約：

ピアソンVUE は、受験者と認定団体の双方に、便利で安定したオンライン登録・予約システムを作成、提供しています。例えば、RTA のためにはアラビア語、英語およびウルドゥー語によるオンライン登録・予約サイトを作成しました。試験予約後、受験の日時と場所が記載された SMS や Eメールが送信され、受験者はドバイの 5 ヶ所あるドライビングセンターのいずれかで、タッチスクリーン技術を使用した試験を受けます。

堅固な レポートシステム：

認定団体が最新情報を入手できるよう、試験結果などの情報が当社の管理システムからタイムリーに送信されます。

これらの情報は扱いやすく、学習の改善が必要な分野を特定することもできるため、認定団体は、データに基づき、PBT ではできない方法で試験内容や学習体験を向上することができます。

詳細・お問い合わせは
pearsonvue.co.jp まで